事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 10 月 19 日（　13：00～　13：30　）
1．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい　総職員 16 人 会議参加１６人（常勤　８名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	10 人	4 人	人	人	14 人

前回の改善計画
利用者、家族からの話を定期的に聞き取り、要望だけでなくサービスの不安や不満を明確化していく。情報を職員間で共有し多職種で必要としている支援が継続し提供できるよう利用者、家族との関係性作りに配慮していく
前回の改善計画に対する取組み結果
家族からの要望は定期的に聞き取りできており、要望は明確化されミーティングにて情報共有が定着化してきている。 新規の利用者ほど不安や不満はなかなか声にならない傾向あり関係性づくりは今後も継続していく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6 人 （常勤 4 人）	8 人 （常勤 2 人）	2 人 （常勤 2 人）		16 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	7 人 （常勤 4 人）	7 人 （常勤 2 人）	2 人 （常勤 2 人）		16 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	10 人 （常勤 5 人）	5 人 （常勤 2 人）	1 人 （常勤 1 人）		16 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5 人 （常勤 4 人）	10 人 （常勤 4 人）	1 人		16 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ミーティングにて利用開始前だけでなく利用開始後も多職種で情報共有出来ている。 本人が慣れていない時期に不安が少なくなるよう、緊張が和らぐように共通の話題を探したり、落ち着いた声色で声をかけたり、目線をあわせたり、手を握ったりとその人に合った気遣いが出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族・利用者の不安をしっかり聞く時間が少ない。新規の方ほど声が上がらない傾向がある。 本人・家族の思いが一致しないと関係性作りが難しい	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
利用者・家族の基本的情報をミーティングにて職員間で共有した上でニーズや思いを適時聞き取りサービスにつなげていく。不満や不安を話しやすい環境を作りながら安心し支援を受けれるよう利用者、家族との関係性を築いていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 10 月 19 日（ 13：00～ 13：30 ）
２.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい 総職員 16 人 会議参加１６人（常勤 ８名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	6 人	8 人	人	人	14 人

前回の改善計画
「～したい」という目標に対する関りが単発的にならないよう継続的に実現可能な内容を職員間で具体的に考え、次の対応に活かせるようしていく。発信が困難な方へは家族との相談聞き取りも継続しアプローチしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
目標に対する関りが継続し支援出来るようミーティングやケース会議で職員間で具体的に考えることができた。また状態の変化があった際にも臨機応変に考えることができた。 発信が困難な方への聞き取りも単発的にならず継続的にできるようしていきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール)」がわかっていますか？	5 人（常勤 3 人）	9 人（常勤 4 人）	2 人（常勤 1 人）		16 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	6 人（常勤 4 人）	9 人（常勤 4 人）	1 人		16 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	6 人（常勤 4 人）	9 人（常勤 4 人）	1 人		16 人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	5 人（常勤 3 人）	10 人（常勤 5 人）	1 人		16 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
当面の「～したい」という思いを聞き取り何を目標としていくか多職種で共有し理解出来ている。 その目標に向かって具体的に日々の関りをどうしていくがミーティングを通して 考え行動出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
「目標（ゴール)」の全員の把握が難しい。状態が変わった場合、家族、本人の思いが一致しないときにどう支援し対応したらいいか迷う時がある。 発信が困難な方の「目標（ゴール)」は家族の思いのみになっていないか、聞き取りが不十分に感じる	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
実現可能な「～したい」という目標に向けて職員間で具体的に考え継続的に支援ができるよう実践した内容をミーティングで振り返りをしていき「目標（ゴール)」に向けて支援していく。 次の対応に活かせるよう発信の困難な方の聞き取りを家族も含め継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 10 月 19 日（ 13：00～ 13：30 ）
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい 総職員 16 人 会議参加１６人（常勤 8 名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	9 人	5 人	人	人	14 人

前回の改善計画
以前の暮らし方の情報の把握を引き続き行う中で本人の声にならない気持ちや体調をチームで言語化できるよう日々の関りの記録を充実させ変化に誰もが気付き支援できる。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人の声にならない気持ちや体調を言語化できるよう日々の関りの記録を充実させることはできた。 変化に気づく際に職員によって解釈が違うことがあり、関係性の弱い・強いに左右されないよう情報収集能力・気付けるスキルを身につけたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	6 人（常勤 4 人）	7 人（常勤 2 人）	3 人（常勤 2 人）		16 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	10 人（常勤 6 人）	6 人（常勤 2 人）			16 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	8 人（常勤 3 人）	7 人（常勤 4 人）	1 人（常勤 1 人）		16 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	10 人（常勤 5 人）	6 人（常勤 3 人）			16 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	7 人（常勤 4 人）	9 人（常勤 4 人）			16 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のその日の状態、気持ちの変化にも柔軟に対応し食事・入浴・排泄等の介護は職員それぞれが判断し対応できた。バイタルや体調の変化にも気づいた時点で多職種で情報共有し急変に備え対応ができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自宅での生活環境を理解するのに発信の少ない・困難な方は１０個把握するのが難しい。 本人のいつもと違う状態・行動から声にならない声を言語化するのが難しい。職員によって解釈が違う。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
これまでの暮らしを継続できるよう、変化しながらも望む暮らしを継続できるよう情報の把握を引き続き行う。本人の気持ちや体調を言語化し日々の関りの中で変化に気づけるよう情報収集能力・気付けるスキルを身につける。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 11 月 25 日（ 13：00～ 13：30 ）
4．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい 総職員 16 人 会議参加１６人（常勤 8 名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5 人	7 人	2 人	人	14 人

前回の改善計画

本人の暮らしの中で地域との関係が常に変化しながらも関係が継続するよう事業所を利用していない時間どのように過ごしているか情報収集し把握していく。行事や地域資源の情報収集も継続していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

本人が生活の中で地域との関係性が継続するよう利用していない時間の過ごし方について多方面から情報収集ができた。
地区の行事など知り得た情報は職員間で共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	8 人（常勤 4 人）	6 人（常勤 3 人）	2 人（常勤 1 人）		16 人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	8 人（常勤 4 人）	7 人（常勤 3 人）	1 人（常勤 1 人）		16 人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	6 人（常勤 4 人）	9 人（常勤 4 人）	1 人		16 人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2 人（常勤 1 人）	9 人（常勤 5 人）	5 人（常勤 2 人）		16 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

それぞれの利用者の生活スタイル・人間関係を職員各自がミーティングをすることで共有し理解を深めることができた。地域との関係が継続するよう地域の行事に出かけるなど支援が出来た。
情報を共有した時点で終了せず常に関係性が変化しうることを職員が理解できた

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人の今の暮らしについて民生委員やどのような地域資源が必要か職員同士で話し合うことはできたが、実際の具体的情報の把握にまでには至っていない。
どのような地域資源があるか情報収集能力がない。

次回までの具体的な改善計画 （200 字以内）

利用者の日々の状況が変化していく中で地域とのつながりが途切れないよう利用者の暮らしにどのような地域資源が必要か具体的情報と照らし合わせ把握していく。
地域の行事などにも利用者とともに参加しこれまでの生活スタイルや人間関係の情報を得ていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 11 月 25 日（ 13：00～ 13：30 ）
5．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい 総職員 16 人 会議参加１６人（常勤 8 名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	6 人	5 人	3 人	人	14 人

前回の改善計画

その日その時の本人の状態を気付いた人が具体的に記録に残していき情報の共有がすべての職員間で出来るようしていく。その中で柔軟に支援が出来るよう事業所だけで支えようとせずに地域の資源を使っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

変化していく利用者の状態をその日のミーティングにて共有しその後も具体的に記録に残すことですべての職員間で共有が出来た。情報の共有をすることで気づきにも根拠が出来た。
配食サービスなど地域の資源を使いながら支援していくことが出来た

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3 人 （常勤 2 人）	9 人 （常勤 5 人）	4 人 （常勤 1 人）		16 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10 人 （常勤 5 人）	6 人 （常勤 3 人）			16 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	12 人 （常勤 6 人）	4 人 （常勤 2 人）			16 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9 人 （常勤 4 人）	7 人 （常勤 4 人）			16 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人の体調や気持ちの変化、家族の予定や気持ちに寄り添い適時ニーズに応じ「通い」「訪問」「宿泊」が提供できた。
職員それぞれが関わった中で気づいた変化をミーティングにて共有し対応が必要なものに関しては職員間で考え協議出来ている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

どのように地域資源とつなげていくかまだまだ情報収集が不十分で機会も少なかった。
悪い変化に気づきが集中しやすいが良い変化にも気付けるようにしていきたい

次回までの具体的な改善計画 （200 字以内）

利用者の身体状態の変化だけでなく気持ちの変化にも気付けるよう良い変化にも具体的に記録に残していき情報の共有を職員間で出来るようしていく。
地域の資源を活用し事業所だけで支えようとせず柔軟に対応していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年 11 月 25 日（ 13：00～ 13：30 ）
6．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい 総職員 16 人 会議参加１６人（常勤 8 名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5 人	8 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画
医療機関、訪問看護、福祉用具との会議等はケアマネージャーや管理者看護職に限らず担当職員も参加できるものは参加していく。 地域の各種機関（自治会や町内会、婦人会、消防団）との関係づくりから始めるためイベント等の情報収集を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
新規利用者に関し出来る限り担当職員が会議に参加できるよう対応した。 自治会長などから情報を聞いたり回覧や口コミから情報を収集することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	6 人 （常勤 3 人）	9 人 （常勤 4 人）	1 人 （常勤 1 人）		
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2 人 （常勤 2 人）	11 人 （常勤 4 人）	3 人 （常勤 2 人）		
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	5 人 （常勤 4 人）	9 人 （常勤 4 人）	2 人		
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	8 人 （常勤 5 人）	8 人 （常勤 3 人）			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域住民がミカンやイチジク（畑で取れたもの）を持って訪れることや夏祭り（自事業所での）に子供が遊びに来たりと連携を取りやすいよう継続し開けた場所になっている。 小学校の文化祭などにもそこに住む利用者に参加してもらうことが出来た「	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域包括支援センターとのネットワークづくりが不足しているように感じる 地域の各種機関・団体とのネットワークづくり・連携するための関係性作りがまだまだ足りていない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
本人を取り巻く医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所が連携をとれるよう会議等に参加し関係を構築していく。それぞれの地域の各種機関（自治会、町内会、婦人会、消防団）との関係性を維持しながら地域住民が訪れやすい事業所の環境、雰囲気作りに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年　12 月 26 日（　13：00～　13：30　）
7．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい　総職員 15 人 会議参加１５人（常勤　　8　名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	8 人	5 人	人	人	13 人

前回の改善計画
ミーティングの内容は記録に残し職員間で情報共有できるように工夫する。 ミーティングで共有した意見を運営にどのように反映していくか職員間で具体的に考えることが出来る。

前回の改善計画に対する取組み結果
ミーティングで共有した情報をどのように活かすか考える機会が増えた。 具体的にどうすることでどのような運営につながるか見通しを立てることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	11 人 （常勤 5 人）	4 人 （常勤 3 人）			15 人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10 人 （常勤 4 人）	5 人 （常勤 4 人）			15 人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	10 人 （常勤 4 人）	5 人 （常勤 4 人）			15 人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	8 人 （常勤 4 人）	7 人 （常勤 4 人）			15 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所としてより良い運営の為に職員としての意見を持ち発言することの出来る環境・関係が安定して来ている。 利用者・家族の意見は小さな声も見逃さずミーティングにて発言し共有することで必要であればテンポよく反映することが出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と関わる際に積極性がまだ足りないように感じる。 地域が求める拠点としての具体像が浮かばない。関りや情報共有がまだ足りないように感じる	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
利用者、家族の声を聞きながら多職種でより良い運営のために意見を出しやすい環境を継続し保持していく。地域の方からの声を職員間で共有し定期的に話を聞く機会を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年　12 月 26 日（　13：00～　13：30　）
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい　総職員 15 人 会議参加１５人（常勤　8　　名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	9 人	4 人	人	人	13 人

前回の改善計画
リスクマネジメントに関しヒヤリ・事故の情報共有だけでなく再発防止に向け各職員が考えることが出来る。各職員がいろいろな分野において資格取得、研修に参加し個人の力量を上げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
各自職員が研修に参加し研修内容を周知することでいろいろな分野で知識を深めることが出来た。 それをリスクマネジメントの視点で各自考えることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	13 人 （常勤 7 人）	2 人 （常勤 1 人			15 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	11 人 （常勤 6 人）	4 人 （常勤 2 人）			15 人
③	地域連絡会に参加していますか	8 人 （常勤 4 人）	7 人 （常勤 4 人）			15 人
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	10 人 （常勤 5 人）	5 人 （常勤 3 人）			15 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
研修について職員それぞれがスキルアップ・学びたいことについて積極的に実施・参加出来ている。 その内容について全職員に周知することで事業所全体の意識向上にもつながっている。 ヒヤリ･事故についてその当日又は翌日までにミーティングにて再発防止について話し合いが出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
再発防止の策についてすぐにミーティングにて委員会を開催出来ているがその後の具体的策については周知のスピード性が落ちる 興味がない分野について研修頻度が落ちてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
片寄りなくまんべんなく職員がスキルアップ出来るよう研修情報を提供し、研修内容を職員全員が知識として深められるよう継続し周知を行なう。 ヒヤリハットを積極的に情報共有し事故防止につなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 7 年　12 月 26 日（　13:00～　13:30　）
9．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	わきあいあい　総職員 15 人 会議参加１５人（常勤　8　　名）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	13 人	人	人	人	13 人

前回の改善計画
定期的に勉強会や研修に参加し常に人権・プライバシーに関し意識を継続し持ち続ける。 虐待に結びつかないよう職員のストレスチェックやアンガーマネジメントにも積極的に行っていく

前回の改善計画に対する取組み結果
身体拘束、虐待において委員会、研修によって継続した意識を持つことが出来た。 アンガーマネジメントに関する研修を行う事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	I 5 人 （常勤 8 人）				15 人
②	虐待は行われていない	15 人 （常勤 8 人）				15 人
③	プライバシーが守られている	15 人 （常勤 8 人）				15 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10 人 （常勤 7 人）	5 人 （常勤 1 人）			15 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	14 人 （常勤 8 人）	1 人			15 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

身体拘束・虐待に関しては職員それぞれが意識を高く持ち研修に参加できている。委員会での活動も議事録を周知することで情報共有出来ている。
個人情報に関し写真の掲載・名前の掲示等に関しても慎重に対応している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

成年後見制度について対象者がいないため知識不足になっている。
成年後見制度が今後必要になった際にどのように活用するのか具体的内容が分からない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

権利擁護のために勉強会や研修に全ての職員が参加し継続した意識を持ちながら支援を行う。
適正な個人情報の使用の為写真や名前等の管理には十分に注意する。